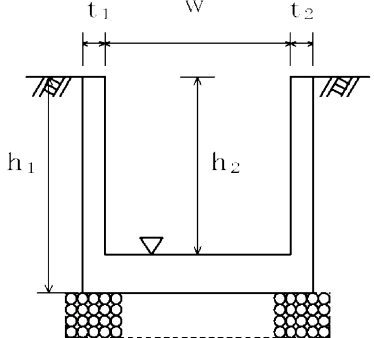
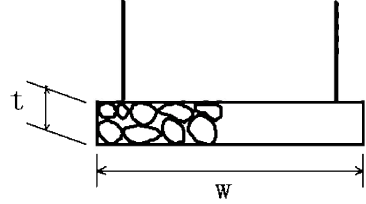
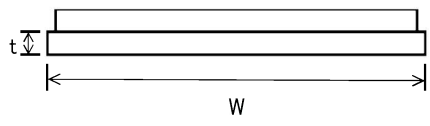
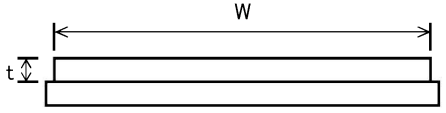
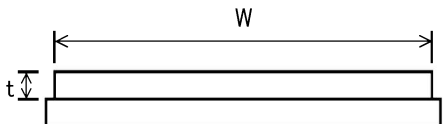


- ・本出来形管理基準は、参考値として使用してください。
- ・水路等のコンクリート厚、舗装厚等については、市町村の担当者にご相談ください。

多面的機能支払交付金を外部発注し業者に委託した場合の出来形管理基準の目安

工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所
現場打水路工	厚さ $t_1, t_2$	-20	施工延長40mにつき1箇所、 施工延長40m以下のものは1 施工箇所につき2箇所。	
	幅 $w$	-30		
	高さ $h_1, h_2$	-30		
	延長 $L$	-200	1施行箇所毎	
	勾配	逆勾配でないこと	全ての箇所	
基礎碎石	厚さ $t$	-30	施工延長40mにつき1箇所、 施工延長40m以下のものは1 施工箇所につき2箇所。	
	幅 $w$	設計値以上		
舗装工 (路盤工)	厚さ $t$	-30	厚さは、200m毎に1箇所を掘り 起こして測定。ただし、1 施 工箇所あたり最低3 箇所とする。 幅は、延長80m毎に1箇所の割 で測定。	
	幅 $w$	-50		
舗装工 (アスファルト工)	厚さ $t$	-9	厚さは、1,000㎡毎に1箇所の 割でコアを採取して測定。幅 は、延長80m毎に1箇所の割 で測定。	
	幅 $w$	-25		
舗装工 (コンクリート工)	厚さ $t$	-10	厚さは、各車線の中心付近で 型枠据付後200m毎に水系又は レベルにより1測線当たり横 断方向に3箇所以上測定、幅 は、延長80m毎に1箇所の割 で測定。	
	幅 $w$	-25		

・規格値とは、その数値より薄いと業者に手直しをさせることが出来る。なお、測定値の平均値は、設計値(指示した寸法)以上であること。

・写真撮影は、出来形管理の測定項目毎に1枚以上撮ること。